

「中国社会の変化：メディア、教育、市場の役割と日米への影響」
～米国人ジャーナリストによるパネル・ディスカッション～

【開催日時】	9月4日(水) 16時30分～18時30分	
【受付開始】	16時00分～	
【会場】	日本財団ビル2階 大会議室 (東京都港区赤坂 1-2-2)	
【言語】	日本語、英語 (同時通訳)	
【登壇者】	パネリスト)	
	Jonathan ANSFIELD	ニューヨーク・タイムズ紙北京支局特派員、中国語ウェブサイト「cn.nytimes.com」エディター
	Melissa CHAN	アルジャジーラ記者
	Gady EPSTEIN	エコノミスト誌中国特派員
	Isaac Stone FISH	フォーリン・ポリシー誌アソシエイト・エディター
	モデレーター)	
	中山 俊宏	青山学院大学国際政治経済学部国際政治学科教授

拝啓 貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、笹川平和財団 日米事業では 2013年9月4日(水)に、ニューヨーク・タイムズ紙、アルジャジーラ、エコノミスト誌、フォーリン・ポリシー誌より中国に詳しい若手～中堅の米国人ジャーナリストをお招きし、中国社会がメディア、教育、そして経済成長からどのような影響を受け、また、変化しているかについて議論致します。

ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、ご来場いただきますようお願い申し上げます。

敬具

議事次第：

○開会挨拶	茶野順子	笹川平和財団常務理事
○パネル・ディスカッション	Jonathan ANSFIELD	ニューヨーク・タイムズ紙北京支局特派員、中国語ウェブサイト「cn.nytimes.com」エディター
	Melissa CHAN	アルジャジーラ記者
	Gady EPSTEIN	エコノミスト誌中国特派員
	Isaac Stone FISH	フォーリン・ポリシー誌アソシエイト・エディター
	中山 俊宏	青山学院大学国際政治経済学部国際政治学科教授

○質疑応答

お問い合わせ先：



公益財団法人笹川平和財団 事業部 広報担当(中原)

電話/FAX: 03-6229-5462/ FAX -5473

メール: spfpr@spf.or.jp